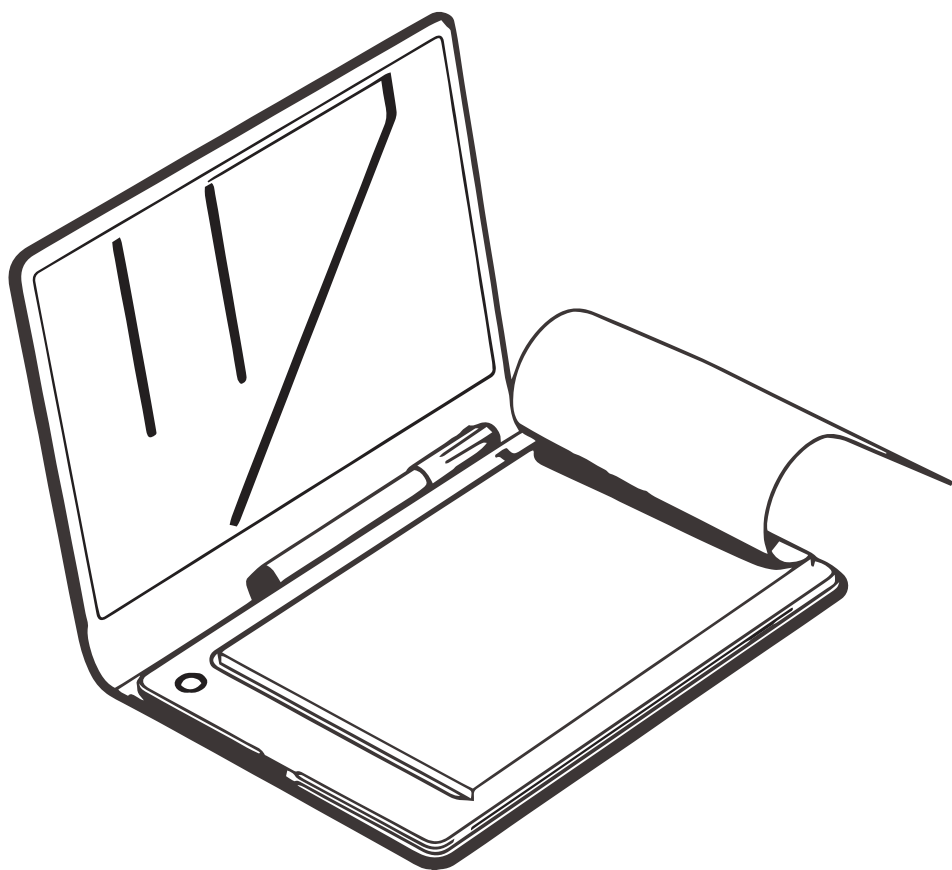


Analog & Digital Note.

K O J I R O



## 目次

製品内容	・・・・・・・・P03
充電方法	・・・・・・・・P04
ノートの取付 / 電源を入れる	・・・・・・・・P05
リセット方法	・・・・・・・・P06
ご利用パターン	
スマートフォンアプリインストール (無線 / Bluetooth 接続)	・・・・・・・・P07
本製品だけでの保存方法	・・・・・・・・P09
パソコンとの接続方法 (有線 / USB 接続)	・・・・・・・・P10
eDraw の使い方	・・・・・・・・P18

## 安全上の注意

**!** **危険** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

**!** **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う事が想定される内容を示しています。

**!** **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■内蔵バッテリーに関しまして  
バッテリーは正常に使用した場合でも劣化する消耗品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。  
本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリーの性能は低下します。

## 危険

- ⊖ 分解、改造はしないでください。発熱、発火、破裂、液もれ、故障、感電の原因となります。高温の場所では保管、使用しないでください。
- ⊖ 火のそばや、暖房器具のそば、直射日光の強い場所、炎天下の車内等の高温になる場所に保管、放置しないでください。発熱、発火、破裂、液もれ、火傷の原因となります。
- ⊖ 身体に触れた状態で長時間 使用しないでください。発熱し、火傷の原因になります。
- ⊖ 強く踏みつけたり、重たい物を載せたりしないでください。強い衝撃を与えないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
- ⊖ 濡らさないでください。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
- ⊖ コネクタ端子部に針がね等の金属類が接触しないよう、管理は別に行ってください。発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障の原因となります。もれた液に触れないでください。

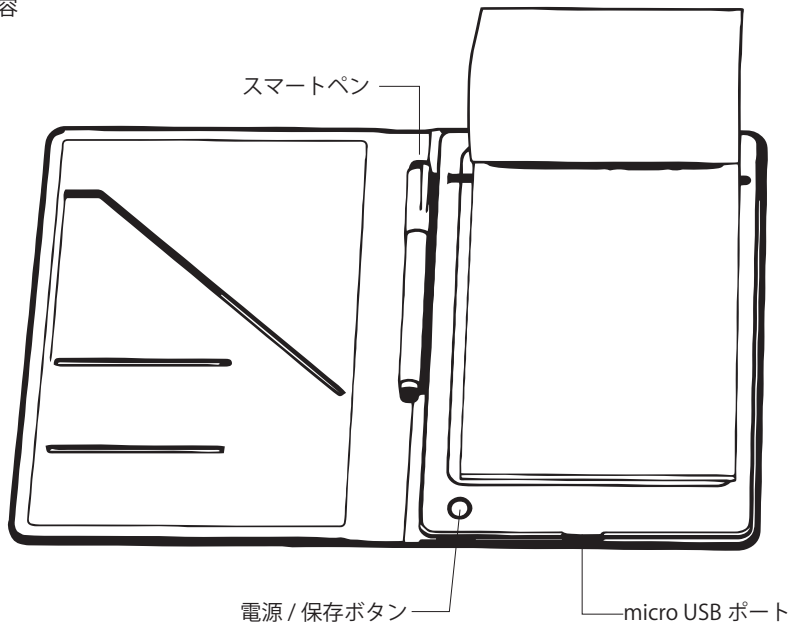
## 警告

- ⊖ 風呂場など水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しない。発熱、感電、故障の原因となります。濡れた手で本製品を使用しない。発熱、感電、故障などの原因となります。
- ⊖ コネクタ端子部、および本体に金属などの導電性異物を差し込まない。発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障などの原因となります。
- ⊖ コネクタ部に異物 / ほこりなどが付着した状態で使用しないでください。埃などがたまると、発火や感電の原因となります。
- ⊖ お子さまが使用するときは、保護者が正しい使い方を十分に教え、使用中も指示どおりに使用しているかを確認してください。
- ⊖ 保管や使用中に発煙、異常発熱、異臭、異音、およびその他いまままでと異なることに気がついた時は、直ちに使用をおやめください。使用し続けると、発火、破裂、液もれ、けがの原因となります。

## 注意

- ⊖ 気温がマイナスや、40℃を超える中でのご利用はお止めください。性能低下や発熱、破裂、液もれの原因となります。
- ⊖ 湿気やほこりの多い場所、強い磁界の発生する場所、布や布団などの可燃性のものを上にのせたり覆った状態で使用・保管しない。発熱や発火、感電の原因となります。
- ⊖ 物を載せたり、落下しやすいつところに置かない。発熱や発火、感電、けがの原因となります。
- ⊖ USB ポートを使用せず直接コンセントなどの電源につなげたり、自動車のシガーライターなどを使って充電しない。発熱や発火、破裂の原因となります。使用時以外は、接続した USB コードを USB 端子から抜く。発火や感電の原因となる恐れがあります。
- ⊖ 本製品およびケーブル部の破損、変形、劣化を発見した場合、ただちに使用を中止する。使用し続けると、発熱、発火、破裂、液もれ、けがの原因となります。

## ■製品内容



### 本体仕様

本体サイズ / 質量: 約 261 x 210 x 10 mm / 約 515g

通信: Bluetooth4.0

接続: スマートフォンとの接続 Bluetooth (無線)

※Android の場合、GPS を ON にする必要があります。

パソコンとの接続 USB (有線)

対応 OS: iOS9.0 以降 / Android 6.0 以降

Windows7(SP1) ~ / MacOS10 ~

バッテリー容量: リチウムポリマー 460mAh(3.7V)

充電端子: micro USB (5V / 1A)

充電時間: 2 ~ 3 時間

駆動時間: 24 時間 (連続利用時 / 最大)

本体容量: 16MB (ページ換算 100 ~ 150 ページ)

対応: A5 サイズ (紙厚 最大 14mm まで)

### 専用スマートペン

本体サイズ / 質量: 約 157x 14.55 x 12 mm、約 18g

バッテリー容量: リチウムイオン 80mAh(3.7V)

充電端子: micro USB (5V / 1A)

充電時間: 1 ~ 2 時間

誘導方式: 電磁気

### 付属品

ツバメノート

(方眼 / A5 サイズ)

/ micro USB ケーブル

/ リセットピン

ボールペン交換芯 5 本

/ スタライズ芯 3 本

/ ペン先交換器具

日本語取扱説明書

兼 保証書 (本書)

※初回使用時は 30 分程度充電を行ってからご利用ください。

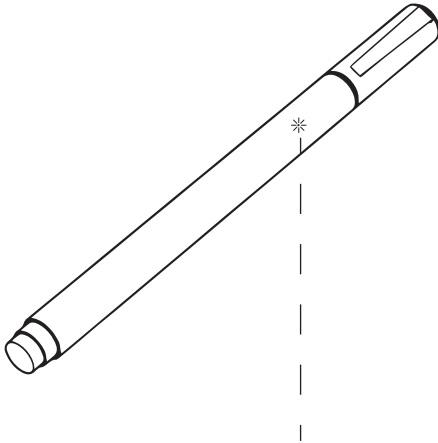
※ボールペンのペン先にはインク漏れ防止の膜がついていますので剥がしてご利用ください。

※ツバメノート単体の販売は行っていません。

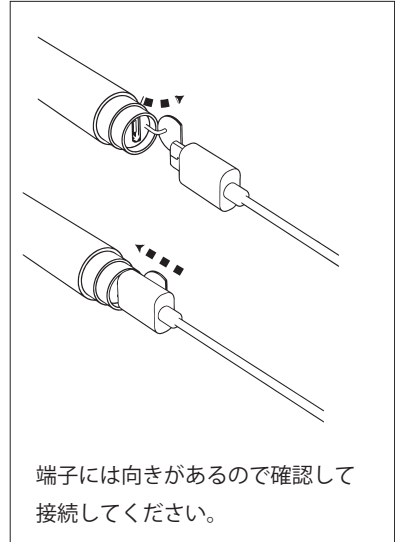
## ■充電方法

(初回購入時 充電を行ってください。)

### スマートペンの充電方法

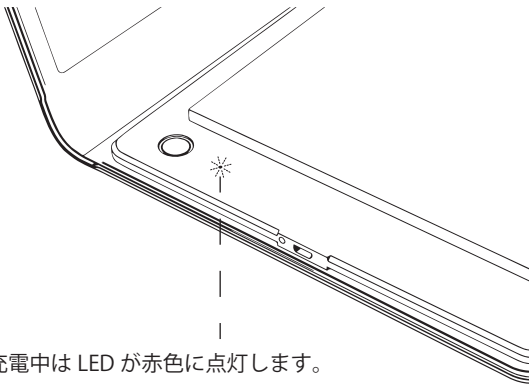


充電中は LED が赤色に点灯します。  
満充電で消灯します。

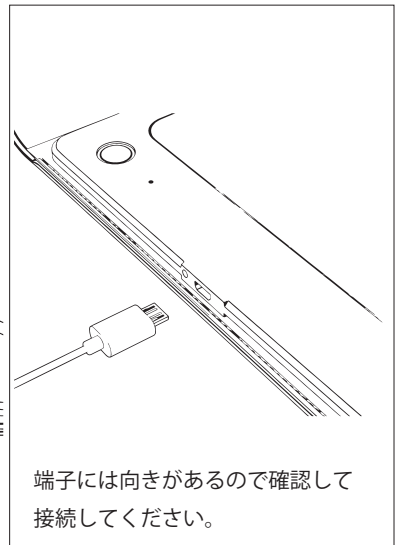


端子には向きがあるので確認して  
接続してください。

### 本体の充電方法



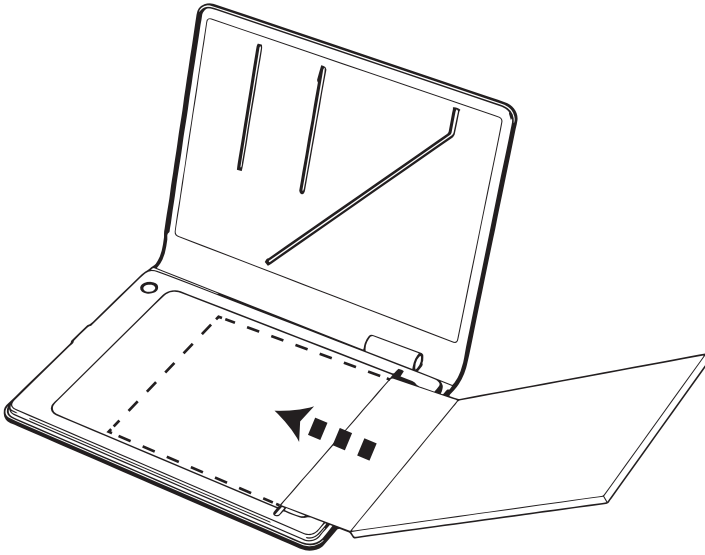
充電中は LED が赤色に点灯します。  
満充電で消灯します。



端子には向きがあるので確認して  
接続してください。

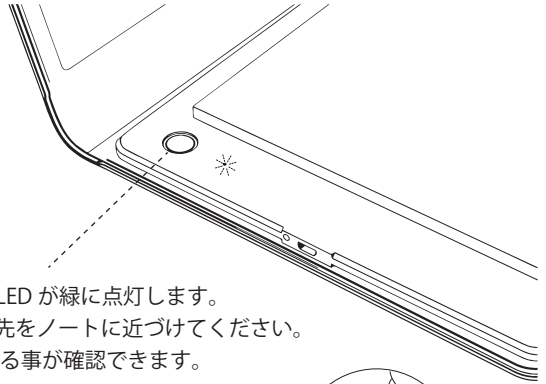
※充電にはスマートフォン等の充電に使用している USB-AC(5V / 1 ~ 2A) を用いる事で充電が可能です。

## ■ノートの取り付け



付属のツバメノートの背表紙をパッド本体の切れ目に挿しこんでください。  
パッドの縫い目が固定位置の目安となります。  
※初回挿しこみ時、固い場合がございます。

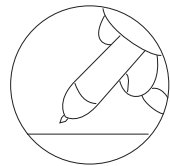
## ■本体の電源を入れる



電源ボタンを5秒程度押して頂くと電源が入り、LEDが緑に点灯します。  
起動後、スマートペンのキャップを外して、ペン先をノートに近づけてください。  
近づけるとLEDの発光が強くなり、離すと弱くなる事が確認できます。

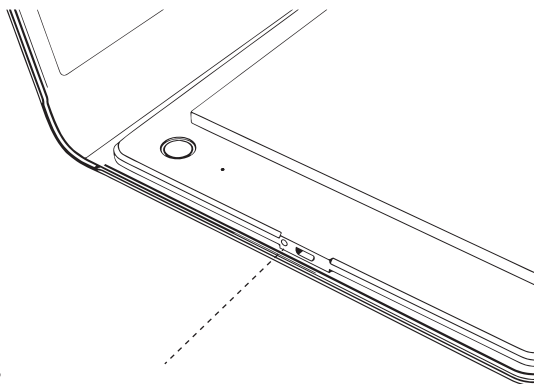
電源オンのまま1時間以上使用しない時間が続くとT-Note本体は  
スリープ状態となり、インジケータランプが消灯します。

カバーを閉じてスリープ状態になります。



また、カバーを2つ折りにした状態でも3分ほどでスリープ状態になり、インジケータが  
消灯することを確認できます。電源ボタンを軽く押すとスリープ状態が解除されます。

## ■本体リセット方法

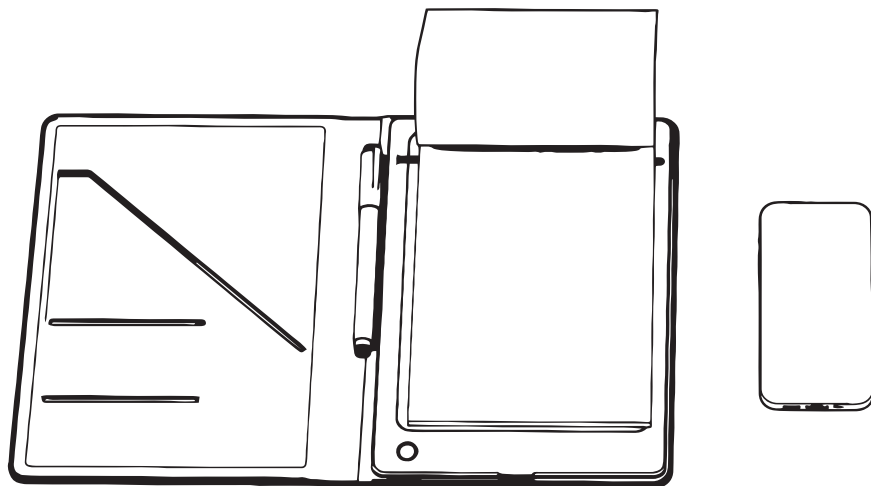


micro USB ポート 横の○穴はリセットになります。

Bluetooth 設定解除や本体のリセットが必要な場合に付属のリセットピンを用いて押してください。

---

## ■スマートフォン、タブレット (iPad を含む) との接続



本製品とスマートフォンの接続は Bluetooth 接続になります。

一般的なスマートフォンから機器を検索して頂いても本製品はみつかりません。

接続はスマートフォンにインストールされたアプリからおこないます。

P07 をご参照ください。

タブレットの電源を入れておいてください。スマートフォンは Bluetooth を ON にしてください。

Android 端末の場合は GPS を ON にしてください。

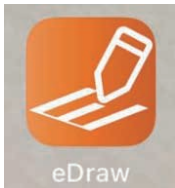
※接続後は OFF にして頂いても問題ございません。

■スマートフォンへのアプリをインストール (Bluetooth 接続も行います)

アプリは「eDraw」を使用します。

Android 用アプリ

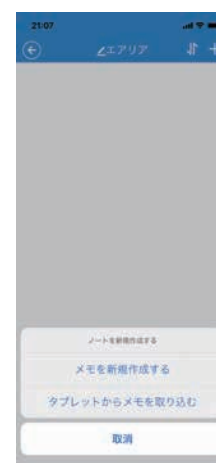
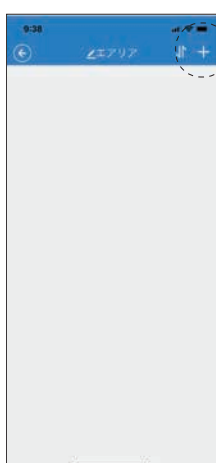
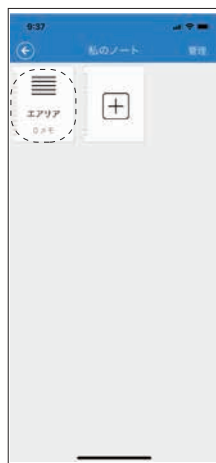
iPhone / iPad 用アプリ



上記 QR を読み取るか、Play ストアまたは App ストアにて検索をし、アプリをダウンロードしてください。



アプリを起動して頂き「iNote」をタップしてください。一番初めに新しいノートを作ります。「+」をタップしてください。次にノートの名前を入力して確定するとノートができます。



入力したノートをタップして頂くと開きますが、何もない状態です。右上の「+」をタップしてメモを新規作成してください。

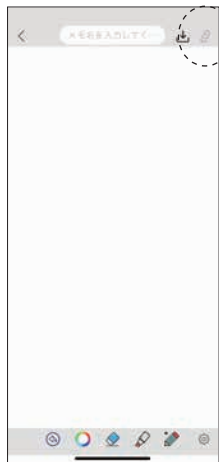




タブレットの接続ボタンをクリックしてください。と表示されましたら電源ボタンを一度押してください。初回のみ VSON#WP9623#00000 と表示されます。(登録済みの場合は表示されません) 接続が完了すると画面が表示されます。

※表示名は製造ロットやアップデートにより異なる場合がございます。

#### ■正常に入力出来ない場合は。



書いたことがスマホに反映されない場合はリンクが切れている可能性があります。

右上のリンクマークがグレーアウトしていないかご確認ください。

グレーアウトしている時はリンクが切れていますので、再度メモの新規作成をお試しください。

○Android 端末で GPS がオフになっている場合、GPS 設定画面が開きますので GPS をオンにしてお試しください。Android OS の仕様となりますが、接続後はオフにしても構いません。

#### ○それでも駄目な場合

- 1) 「リセット」挿入口にピンを 3 秒間挿入して、KOJIRO をリセットします。
- 2) 「eDraw」アプリを閉じ、携帯端末の Bluetooth をオフにします。
- 3) 携帯端末の Bluetooth をもう一度オンにします。
- 4) 「eDraw」アプリが最新バージョンであることを確認し、再度接続をお試しください。

## ■本製品のみでの保存方法

① 電源ボタンを5秒程度押して頂くと電源が入り、LEDが緑に点灯します。

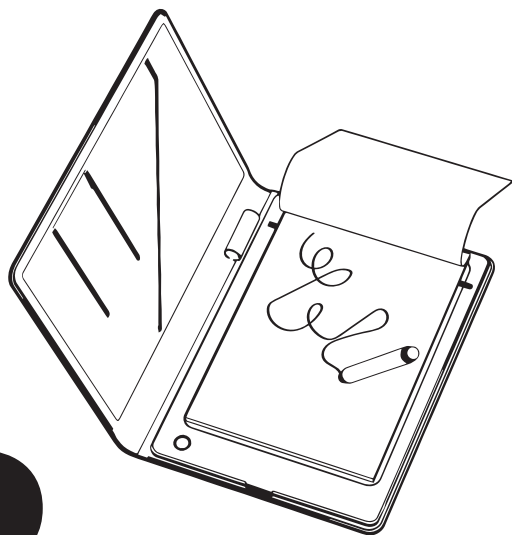
② メモをとります。

③ 電源ボタンを1秒程度押します。

この時 \*\*\* LEDが3回点滅すると保存が完了です。

以上一連の流れになります。

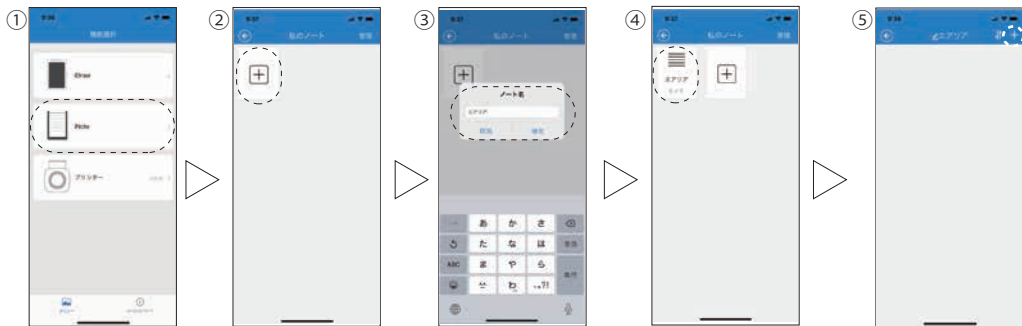
保存をするとページが切り替わり、新しいページからになりますので、ノートのパージをめくる時に保存を実行して頂くイメージとなります。



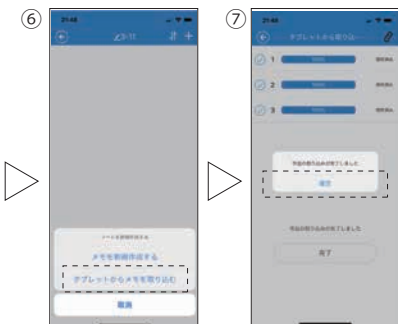
### ※注意

保存時に5秒程度押していると電源が落ち、保存もできません。

スマホと接続して保存データを取り込む。



アプリを起動し iNote を選択。新しいノートを作成し、名前を入力してください。  
新しいノートを開き画面右上の「+」をタップしてください。



### ※注意

一度、取り込みますとタブレット内にデータは残りません。

⑥で「タブレットからメモを取り込む」をタップしてください。

取り込みが終わるまでスマホとタブレットを離さないでください。

⑦完了のメッセージがでましたら「確定」をタップして完了です。

■パソコンとの接続 (有線 / USB 接続になります)

本製品の付属の USB A→micro USB ケーブルを使用してパソコンとタブレットを接続してください。

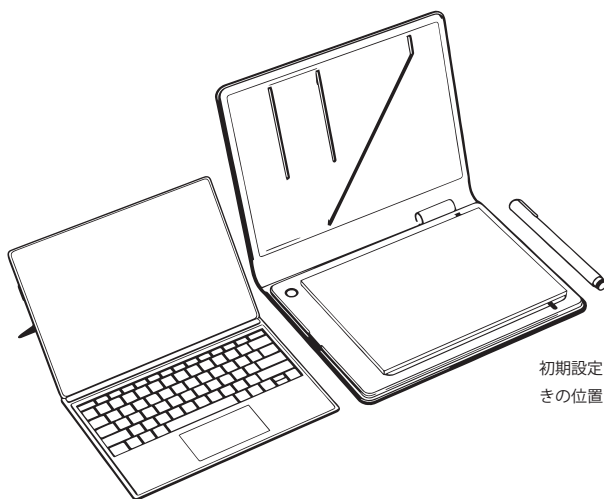
OS 標準のドライバにて動作致します。

接続後、暫くお待ち頂くとインストールが完了します。

スマートペンをノート上で移動するとマウスカーソルが移動することが確認できます。

ドロー系ソフトやペン入力に対応しているソフトを起動し、設定して頂くと手書き入力が可能となります。

※スマートペンのペン先を付属のスタイラスの芯に交換頂く事により、ノートを置かなくても入力頂く事が可能です。

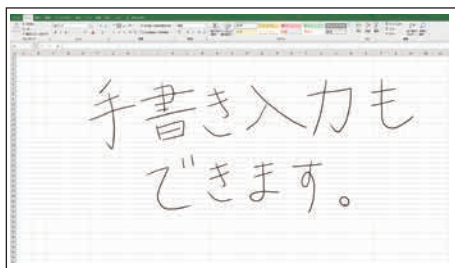


初期設定では本製品を図のように横向きの位置でご利用ください。

Microsoft 製品: ペイント、Word、Excel、PowerPoint など

画像編集ソフト: CLIPSTUDIO、Illustrator、Photoshop など

Web ツール: zoom、Webex のホワイトボード など



例: Excel。

リボンで「描画」を選択し、[描画ツール]グループで[アクションペン]を選択してください。

※設定はバージョンにより異なります。

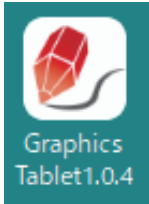
## ■ 描画領域 調整用ソフト

ソフトは下記商品ページよりダウンロードをお願い致します。

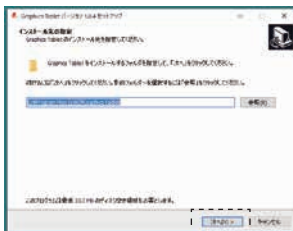
<https://www.area-powers.jp/product/others/4560490560959/index.html>

圧縮ファイルとなりますので展開、又は解凍してからご利用ください。

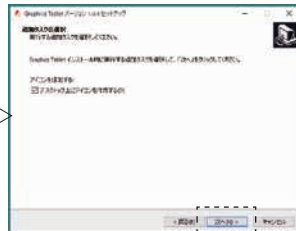
### Windows 例



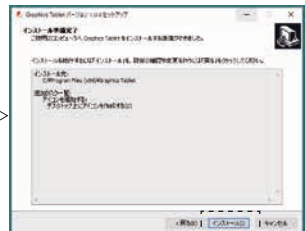
実行して頂くと Microsoft Defender Smart Screen にかかります。こちらは詳細情報から「実行」を行ってください。



「次へ」をクリック。



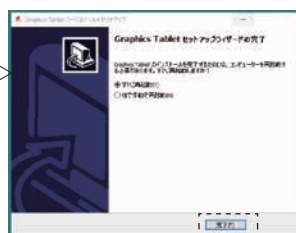
「次へ」をクリック。



「インストール」をクリック。



「インストール」をクリック。



「完了」をクリック。

再起動して頂いて完了となります。

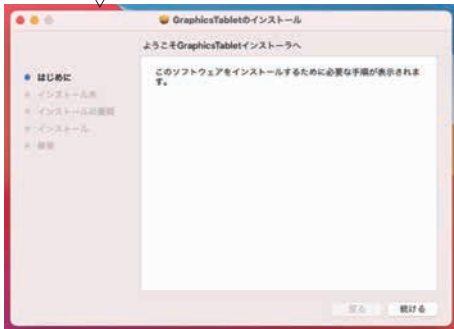


【ご注意】

Mac での「Graphics Tablet」インストール時に「開発元が未確認のため開けません」と警告が出ます。

Control キーを押しながらドライバ (pkg ファイル) をクリックして、プルダウンメニューから「開く」を選択します。

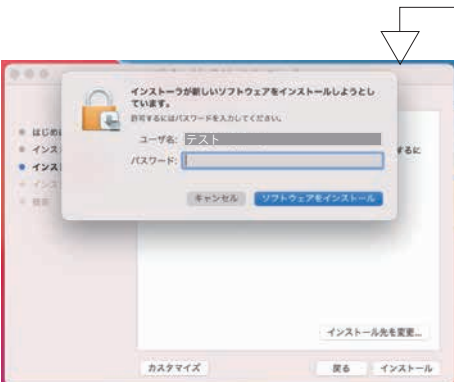
※Apple に登録されていない開発元の場合に、Mac OS のバージョンによっては表示されてしまいます。Apple 公式サイトでも案内されている事案となります。



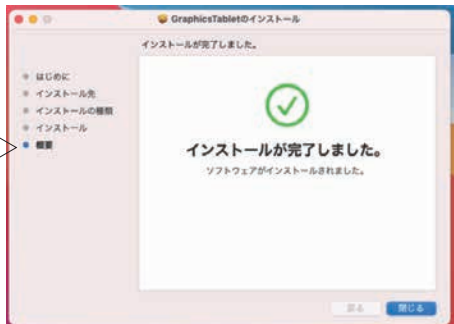
「続ける」をクリック。



「インストール」をクリック。



パソコンのパスワードを入力してください。



インストールが完了すると上記画面になります。

「閉じる」をクリックして頂いて完了です。

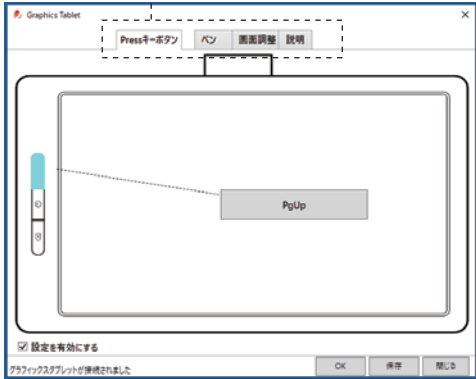
## ■ Graphics Tablet

インストールして頂いたソフト「Graphics Tablet」は描画領域を調整したい場合にご利用いただけます。本製品で使用出来る機能は「画面調整」タブ、「ペン」タブと「説明」タブになります。

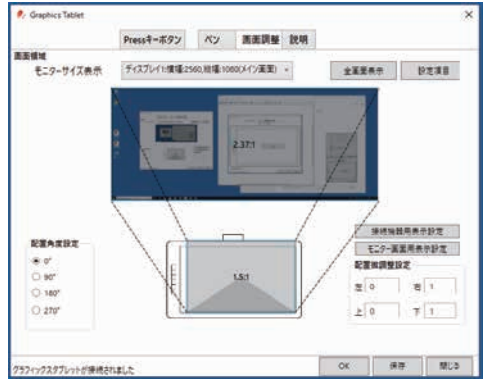
※KOJIRO が未接続の場合は起動しません。

※接続するパソコンの仕様や描画するソフトウェアによっては、描画の縦横比にズレが生じる場合があります。

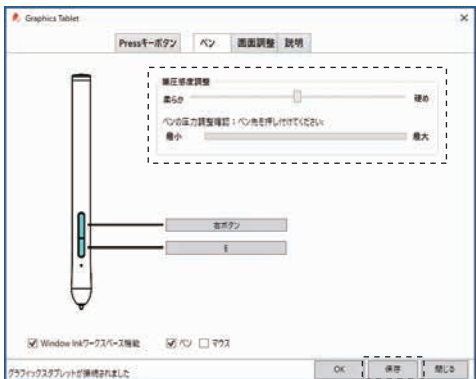
この4つのタブで切替が可能です。



本製品ではこのタブは使用しません。



P14 へ



筆圧感度調整がご利用頂けます。

調整後、「保存」をクリックしてください。

また、ペン先の押しつけは画像のウィンドウ内でのみ反応します。

※押しつけても反応しない場合はポインターの位置をご確認ください。

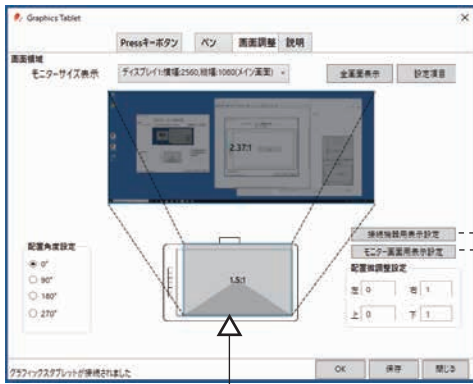


バージョン確認用の画面になります。

また本ソフトの設定のインポートとエクスポートができます。

「初期設定内容にする」をクリックすると本ソフトの設定を初期化できます。

## ■「画面調整」タブに関して



本製品を繋いだパソコンとの描画領域を調整出来ます。

セカンドモニターを利用する場合、「モニターサイズ表示」から該当のモニターを選択して別の調整をすることが出来ます。

青い枠線をドラックして頂いて調整して頂く事も可能です。

### 画面調整の設定

「Graphics Tablet Driver」をインストール後に表示される「Graphics Tablet」のアイコンをクリックして、起動します。

※パソコン環境によりデスクトップ上のショートカットが反応しない事があります。

その場合、画面右下の「通知領域」から起動をお試しください。

[画面調整]タブは、本製品の作業領域の範囲を調整できます。

パソコンモニター上のマウス操作可能範囲にも相当します。

セカンドモニターを接続される場合、「モニターサイズ表示」に「ディスプレイ 2」として表示されます。

本製品のご利用状況に応じて、設定を調整願います。

接続機器用表示設定：本製品を直接接続するパソコンとの作業領域を調整します。

パソコン表示と本製品の描画で比率が違う場合、例えば正円を書いているのにやや楕円になってしまうような場合にもこちらで調整可能です。

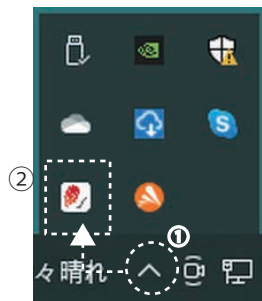
マウスとしての動作範囲の調整も同様となります。

モニター画面用表示設定：本製品を接続したパソコンにセカンドモニターを接続して利用する場合などは、こちらで調整可能です。パソコン画面と外部モニターの表示比率が違う場合など、個別に調整願います。

配置角度設定：本製品の向きを、縦や横に置く場合の設定ができます。

## ■Graphics Tablet が起動しない場合

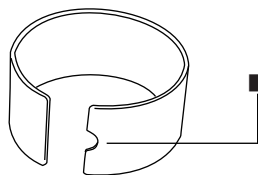
デスクトップ上のショートカットをダブルクリックしても起動しない場合は、デスクトップ右下のインジケータをご確認ください。



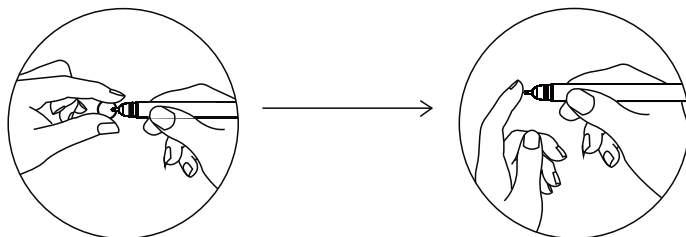
- ① Windows 画面右下のタスクバーにアイコンが表示されていない場合には、タスクバー内の∧部分をクリックします。
- ② GraphicsTablet アイコンを確認します。
- ③ 右クリック-[ドライバを再起動します]をクリックします。 ※システム内でリセットされます。
- ④ 次に、右クリック-「ディスプレイ」で、GraphicsTablet 画面が表示されます。



## ■スマートペン替芯の入れ替え方法



■ペン先を凹みにあわせて挟んでください。



まっすぐに引いて頂くと芯が抜けます。交換したい芯を挿しこんでください。

※交換用の芯はボールペンタイプとスタイラスペンタイプが付属します。

※ボールペンのペン先にはインク漏れ防止の膜がついていますので剥がしてご利用ください。

## ■替え芯に関しまして

「一部の市販替芯」と交換可能ですが全てをサポート出来るわけではありません。

下記、替芯寸法があう事をご確認ください。

標準 替芯サイズ 長さ 67mm / 外形 2.2mm

uni JETSTREAM 用やビクーニャ EX 用などが適合可能なことは確認出来ております。

型番 SXR-200-07 uni JETSTREAM

型番 KBXES7 PENTEL

型番 BRFS-10F PILOT ※引き抜く時にペン先交換器具では掴みにくいです。

型番 BRFS-10EF PILOT ※引き抜く時にペン先交換器具では掴みにくいです。

型番 SE-7 MITSUBISHI

型番 BR-8A-4C-R ゼブラ ※芯が他社より多少太さがありキツイ状態になります。※ゼブラは非推奨。



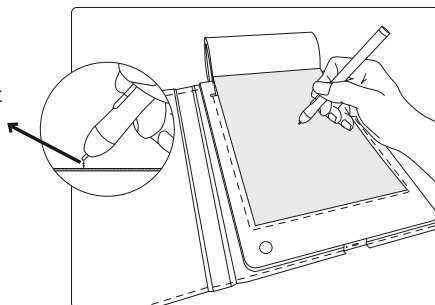
## ■ スマートペンの調整方法

※生産時に専用ペンの調整をしておりますが、ノートに描画したものとアプリ側の描画がずれてしまう場合などにお試しく下さい。

※A5 ノート最終ページ上や、コピー用紙など紙 1 枚で行うことをお勧めします。

- ① アプリ「eDraw」から「メモを新規作成する」で本製品と接続します。  
ノートに書き込みアプリ上で同時描画されることを確認します。
- ② 電源ボタンを押しながら、リセット穴にクリップの先端などを 1 度押し込みピンを抜きます。
- ③ インジケータランプが赤点灯したらボタンから指を離します。  
アプリ側に「切断されました」と表示され調整可能な状態となります。
- ④ 赤点灯中にペン先をノート上から 1 ～ 2mm 浮かせた状態を保ちます。  
実際にノート上には何も書かない様にしてください。

描画領域で 1 ～ 2mm 浮かせた  
状態で保ってください。




- ⑤ インジケータランプが赤から緑点滅します。  
その後、緑点灯状態になれば調整が完了です。  
※赤が 5 回点滅後に赤点灯となった場合、調整失敗です。  
あらためて手順をお試しく下さい。
- ⑥ eDraw を一度終了し再起動します。  
「メモの新規作成」で 同期描画の状態をご確認ください。  
※初めての場合、成功しない場合がございます。

実際にアプリを連携させて試し書きして改善されなければ、何度かお試しく下さい。

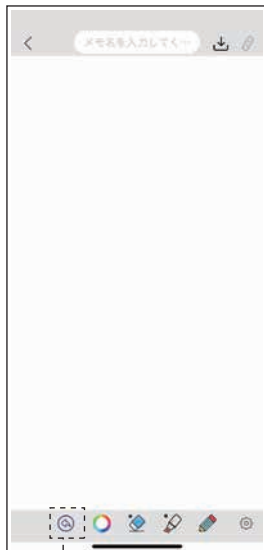
※アプリはアップデートにより表示画面やご利用方法が変更される事  
がございます。

メモを書く時のペンの種類は、「鉛筆」と「マーカーペン」の2種類があ  
ります。

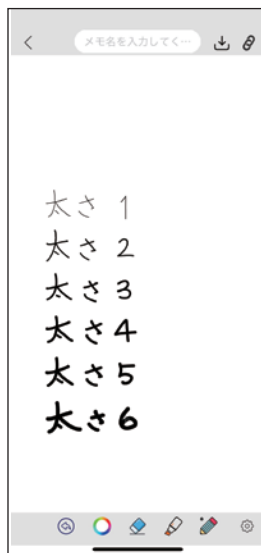
 「鉛筆」、 「マーカーペン」をタップして切り替えます。

長押し、または連続タップすると、太さの設定ができます。


※「マーカーペン」は、「不透明度」の調節もできます。



 リドゥ (1つ前の状態に戻します。)



 を長押し

 を長押し

鉛筆の太さ例

## ・消しゴムに関して

「鉛筆」、「マーカーペン」それぞれに消しゴムがあります。

そして鉛筆の消しゴムを使用しても、マーカーペンを消す事はできません。その逆も同様です。

下の表示はマーカーペンの消しゴムを選択している状態です。



全削除する場合は  を長押ししてください。

### 【注意】

- ・書いた線を消す場合は、アプリ画面上を指でなぞります。
- ・アプリ側で「消しゴム」を選択していても、専用ボールペンが本製品本体の描画領域で感知されると、「消しゴム」が解除されます。
- ・消す範囲を広げたい場合には「鉛筆」「マーカー」それぞれの太さを調整することで消す太さも変えることができます。
- ・消しゴム+鉛筆で消す場合、太さが一番細くなっていますので、消えているのか分かりにくい場合もごめいます。その場合には太さを調整するなどお試しください。
- ・消し過ぎてしまった場合には、カラー左側の「リドゥ」ボタンで、操作を1回ずつ戻していくことができます。書いた部分も含めて、ずっと戻していくことができます。

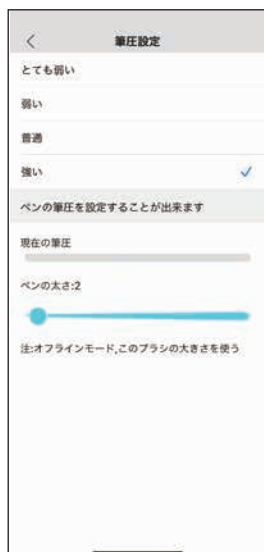
## ・ カラーの使い方




RGB / HSB / パレットから色を変更 / 選択して頂くことが可能です。



## 筆圧設定に関しまして



入力画面で、画面下の右端  ボタンをタップすると、4段階のペンの筆圧を設定することができます。

また、ペンの太さの設定ができます。

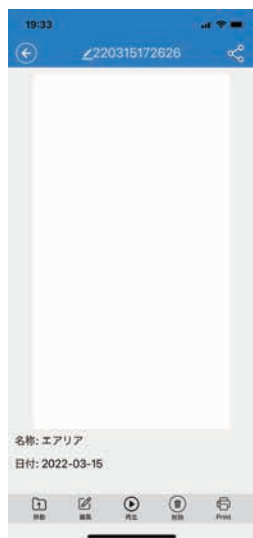
筆圧設定     : 「とても弱い」、「弱い」、「普通」、「強い」

現在の筆圧   : 現在の筆圧が確認できるので、  
好みの筆圧に設定が可能です。


ペンの太さ    : バーで太さの調整が可能です。

※線の太さは一定になります。

## 保存データに関しまして




メモをシェアする

シェアしたいメモを開き、画面右上の「」アイコンをタップすると、他アプリへ共有することができます。

※シェアできるアプリはご利用の携帯機器の環境に左右されます。

保存済のメモを編集する

対象のメモを開き、画面下の「」アイコンをタップすると、保存したメモを編集できます。

作ったメモの再生

対象のメモを開き、「」アイコンをタップすると、描画が再生されます。

## ■よくある質問

Q / スマートフォンの Bluetooth 検索で検出できません。

A / はい、スマートフォン側の Bluetooth からの検索では接続するデバイスではありません。

P05 ～ P07 を参照ください。

既に P05 ～ P07 を参照した接続方法をお試しの場合。

- ①本製品のリセットボタンを 3 秒間押してリセットしてください。
- ②eDraw アプリを終了し、スマートフォンの Bluetooth をオフにしてください。
- ③スマートフォンの Bluetooth を ON にしてください。
- ④改めて eDraw からの接続をお試しください。

Q / パソコンと接続しても動作しない。

A / 本製品の電源が入っている事を確認してください。

タブレット、ペンそれぞれの充電を改めて 15 分程度行ってからお試しください。

パソコン側のポートの変更や、お持ちでしたら他の USB ケーブルを用いてお試しください。

Q / 市販のノートは利用できますか。

A / はい、厚みが 14mm まで代用可能です。

Q / 書いた事が正常にトレースされない

A / P16 の描画領域調整をお試しください。

また、金属やトレースの信号を邪魔する事が想定される物を本製品周辺に置いていないかご確認ください。

Q / 新しいメモを作成時にリンクが切れたまま接続できない。

A / 本製品は新規 メモ 作成時に Bluetooth の ON / OFF が発生します。

その為、Bluetooth 再接続のタイミングによっては接続に失敗する事があります。

Q / パソコンと Bluetooth 接続が出来ない。

A / パソコンとの接続は USB 接続になります。

●ペースメーカーや細動器などの医療機器を装着されている場合、本品の電波が機器の動作に影響を与える可能性があります。医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。●本商品は株式会社エアリアが MK トレード合同会社へ製造依頼を行っている商品です。●本製品は精密機器です。ご利用に際しては本製品の取扱説明書をご熟読頂き正しくご利用ください。●商品は予告なしに一部を改良する場合がございます。●iPhone は米国 Apple Inc 社における米国及びその他の国における登録・登録商標です。Android は Google LLC の商標です。



## お問い合わせはこちらへ

上記リンクをタップまたはクリックすることで、  
メールフォームページを開きます。

<https://www.area-powers.jp/support/infosupport.html>

